

中小企業景況調査報告書

令和6年 4 ~ 6月期 実績
 令和6年 7 ~ 9月期 見通し

鹿児島県商工会連合会

(令和6年7月発行)

この調査は、商工会地域の産業状況等地域の経済動向について、四半期毎に変化の実態等諸状況を迅速・的確に収集して、全国商工会連合会と連携し、全国一斉に実施しているものです。

この報告書の中で、用いられているD・I指数とは、ディフュージョン・インデックスの略で、【増加・上昇・好転】の割合から【減少・低下・悪化】の割合を差し引いた値で企業経営者の景気動向を表す指数として利用されています。

〈お天気マークの説明〉

 特に好調 +30.0 以上	 好調 +29.9~ +10.0	 まあまあ +9.9~ ▲9.9	 不振 ▲10.0~ ▲29.9	 極めて不振 ▲30.0 以上
---	---	---	---	--

- 調査対象期間 令和6年4~6月期を対象とし、調査時点は令和6年6月1日とした。
令和6年7~9月期は予測値となる。
- 調査方法 商工会の経営指導員による訪問及び面接調査による。
- 調査対象商工会 かごしま市・南九州市・さつま町・鶴の町・伊佐市・始良市・霧島市
志布志市・大崎町・垂水市・錦江町・西之表市・龍郷町・徳之島町
- 回答企業 対象企業 209企業
製造業：44企業 建設業：28企業 小売業：58企業 サービス業：79企業

県内産業別業況DI

	製造業	建設業	小売業	サービス業
5年 4月 ~ 6月期	 ▲2.3	 6.7	 ▲5.2	 3.9
5年 7月 ~ 9月期	 ▲9.3	 6.7	 ▲25.9	 ▲6.7
5年 10月 ~ 12月期	 ▲4.6	 23.3	 ▲19.3	 ▲4.1
6年 1月 ~ 3月期	 ▲2.2	 6.7	 ▲23.2	 ▲7.8
6年 4月 ~ 6月期	 ▲9.1	 7.2	 ▲27.6	 ▲2.5
来期見通し(7~9月期)	 4.5	 3.6	 ▲19.0	 ▲1.2

総合(業況)

前年同期(令和5年4月~6月期)と比較した今期(令和6年4月~6月期)の業況は、製造業▲9.1(前年同期比6.8ポイント悪化)、建設業7.2(前年同期比0.5ポイント悪化)、小売業▲27.6(前年同期比22.4ポイント悪化)、サービス業▲2.5(前年同期比6.4ポイント悪化)となった。

今期については、前年同期と比較すると、コロナ感染症が5類に移行になって初めてのゴールデンウィークとあって観光客を中心に人流が活発化し、インバウンド需要が回復したものの、全業種悪化となり価格高騰が影響し、建設業を除き採算が厳しい状況が窺える。

また前期(令和6年1月~3月期)と比較すると、製造業6.9ポイント、建設業0.5ポイント、小売業4.4ポイント悪化となり、サービス業は5.3ポイント改善となった。価格高騰や人件費の増加、人手不足等により、じわりじわりと影響が出てきている。

なお、来期(令和6年7月~9月期)の見通し(DI)は、今期と比較すると、製造業13.6ポイント改善・建設業3.6ポイント悪化、小売業8.6ポイント改善、サービス業は1.3ポイント改善の見通しとなり、今期と比較的に変わらない状況と予想される。しかしながら7月支払分からの電気、ガスの値上げ、新紙幣の対応など経費増額により厳しい状況が続くと思われる。

業種別景気動向

【製造業】 有効回答数 44 企業

調査対象企業内訳：食料品(18)、飲料・飼料・たばこ(9)、繊維工業(1)、衣類、その他繊維製品(1)
 一般機械器具(1)、家具・装備品(2)、木材・木製品(2)、プラスチック製品(1)、
 印刷・同関連(4)、金属製品(3) 窯業・土石製品(1)、その他(1)

	売上額	採算	資金繰り	業況
5年4月～6月期	18.2	▲15.9	▲2.3	▲2.3
5年7月～9月期	13.9	▲7.0	0.0	▲9.3
5年10月～12月期	6.8	▲22.7	▲4.6	▲4.6
6年1月～3月期	▲8.9	▲15.6	2.3	▲2.2
6年4月～6月期	▲13.7	▲22.7	▲6.8	▲9.1
来期見通し(7～9月期)	6.8	▲18.1	▲6.9	4.5

<調査企業が感じている景気判断コメント>

- ・原材料高騰、設備老朽化修繕、人件費などを価格見直しで大幅に値上げしたので、売上数量は大幅減になる予定。(食酢製造業)
- ・注文数は増えているが、原材料の高騰やシャリンバイ原木の入手が困難状況。また、販売先の弱体化により商品の売上が伸びない状況。商品はブラッシュアップにて価格を上げている。(繊維雑品染色整理業)
- ・為替の影響により、多くの物が値上げ傾向にある。国内製品においても影響を受け、今後物価上昇が見込まれる。購買意欲の成果につながり、売上確保が難しくなると思われる。(部分肉・冷凍肉製造業)

経営上の問題点

第1位 原材料価格の上昇	43.9% (前期比 -7.3)
第2位 需要の停滞	17.1% (前期比 +9.8)
第3位 従業員の確保難	12.2% (前期比 0.0)

【建設業】 有効回答数 28 企業

調査対象企業内訳：総合工事業(21)、職別工事業(3)、設備工事業(4)

	完成工事額	採算	資金繰り	業況
5年4月～6月期	10.0	▲13.4	6.6	6.7
5年7月～9月期	24.1	▲6.6	3.4	6.7
5年10月～12月期	30.0	0.0	3.3	23.3
6年1月～3月期	38.0	0.0	3.3	6.7
6年4月～6月期	3.6	▲3.6	0.0	7.2
来期見通し(7～9月期)	3.6	▲7.1	0.0	3.6

<調査企業が感じている景気判断コメント>

- ・ウッドショック・アイアンショック・円安・物流コスト上昇等に伴い材料費が高騰し利益を圧迫している。(内装工事業)
- ・各種資材や燃料高騰などを受け、一見すると売上高が増加しているが、利益率は前年度より低下している。人手不足の状況は変わらないが利益が出ていない為、社員増員も見合わせ受注工事量により協力会社で調整している。(一般土木建築工事業)
- ・仕事はあるが従業員が若く経験や資格が不足しているのを実感している。資格取得、社員の再教育等を積極的に行い、若さだけでなく仕事の質でも仕事が回っていくようにしたい。(一般土木建築工事業)

経営上の問題点

第1位 材料価格の上昇	56.5% (前期比 +12.5)
第2位 従業員の確保難	13.0% (前期比 -3.0)

【小売業】 有効回答数 58 企業

調査対象企業内訳：飲食料品(27)、各種商品(2)、織物・衣服・身の回り品(5)、家具・建具(3)
自動車・自転車小売業(1)、その他(20)

	売上額		採算		資金繰り		業況	
5年4月～6月期		▲5.2		▲20.7		▲15.6		▲5.2
5年7月～9月期		▲12.0		▲39.7		▲20.7		▲25.9
5年10月～12月期		▲8.8		▲31.6		▲24.6		▲19.3
6年1月～3月期		▲17.5		▲28.0		▲16.0		▲23.2
6年4月～6月期		▲27.6		▲34.5		▲22.4		▲27.6
来期見通し(7～9月期)		▲29.3		▲27.6		▲15.5		▲19.0

<調査企業が感じている景気判断コメント>

- ・インターネット普及により来客数の減少、値崩れ、仕入れ値より安い販売価格、そのうち小売業が無くなってしまわないかと思う。(スポーツ用品小売業)
- ・円安による輸入価格の上昇でコーヒー豆の仕入れ値が上昇し、利益率が低下した。(その他小売業)
- ・物価高騰による仕入単価も落ち着きを見せている印象だが、水道光熱費までを含めた価格転嫁が難しい状況。(各種食料品小売業)

経営上の問題点

- 第1位 仕入単価の上昇 29.6% (前期比 -1.0)
- 第2位 大型店・中型店の進出による競争の激化 11.1% (前期比 -3.2)
- 第2位 需要の停滞 11.1% (前期比 -3.2)
- 第2位 購買力の他地域への流出 11.1% (前期比 -5.2)

【サービス業】 有効回答数 79 企業

調査対象企業内訳：洗濯・理美容業(17)、飲食店(28)、自動車整備業(11)、宿泊業(8)
運送業(2)、その他(13)

	売上額		採算		資金繰り		業況	
5年4月～6月期		18.5		▲22.3		▲1.4		3.9
5年7月～9月期		10.6		▲12.0		▲13.4		▲6.7
5年10月～12月期		6.7		▲6.7		▲9.3		▲4.1
6年1月～3月期		6.5		▲20.8		▲13.1		▲7.8
6年4月～6月期		0.0		▲25.7		▲7.7		▲2.5
来期見通し(7～9月期)		3.8		▲19.3		▲11.6		▲1.2

<調査企業が感じている景気判断コメント>

- ・3月の異動シーズン、夏前の害虫駆除と今の時期が忙しく来島者数の増加に伴い、建物も多くなってきているので問い合わせは多い。(建物サービス業)
- ・原材料高騰や人件費の問題があり、売上がほとんど残らない状況。メニューの値上げも検討しているが、お客様が離れる可能性があり、中々踏み込めないのが現状である。(食堂、レストラン業)
- ・LCCの減便に加え、全国的な消費控えで奄美大島への観光が減速するのではないかと懸念している。(簡易宿所)

経営上の問題点

- 第1位 材料等仕入単価の上昇 45.9% (前期比 +2.2)
- 第2位 利用者ニーズの変化 12.2% (前期比 -1.9)
- 第3位 店舗施設の狭隘・老朽化 6.8% (前期比 +1.2)
- 第3位 人件費の増加 6.8% (前期比 +1.2)

全産業【鹿児島県】

2024年4月期～6月期

	今期（前年同期比）					来期（対前年同期比来期見通し）				
	企業数	↗	→	↘	D I	企業数	↗	→	↘	D I
売上・完成工事・加工・収入額	209	24.9	40.2	34.9	-10.0	209	20.1	55.0	24.9	-4.8
売上（加工）単価・客単価	181	22.1	64.6	13.3	8.8	181	19.3	69.6	11.0	8.3
売上（加工）数量	44	15.9	43.2	40.9	-25.0	44	20.5	47.7	31.8	-11.4
客数	58	5.2	50.0	44.8	-39.7	58	3.4	62.1	34.5	-31.0
利用客数	78	24.4	46.2	29.5	-5.1	78	17.9	61.5	20.5	-2.6
資金繰り	208	6.7	76.0	17.3	-10.6	208	4.8	80.3	14.9	-10.1
輸出額	15	6.7	80.0	13.3	-6.7	15	6.7	86.7	6.7	0.0
受注（新規契約工事）額	28	32.1	46.4	21.4	10.7	28	28.6	46.4	25.0	3.6
原材料・商品等仕入れ単価	208	78.8	20.2	1.0	77.9	208	63.5	33.7	2.9	60.6
原材料在庫数量	44	9.1	81.8	9.1	0.0	44	9.1	81.8	9.1	0.0
商品仕入数量	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
商品仕入額	58	55.2	31.0	13.8	41.4	58	41.4	41.4	17.2	24.1
商品・商品在庫数量	101	5.9	77.2	16.8	-10.9	101	5.9	76.2	17.8	-11.9
採算（経常利益）	208	5.8	63.9	30.3	-24.5	208	6.7	66.8	26.4	-19.7
従業員（含臨時・パート）	168	7.7	85.1	7.1	0.6	168	3.6	73.2	5.4	-1.8
外部人材（請負・派遣）	91	3.3	89.0	7.7	-4.4	91	2.2	89.0	8.8	-6.6
設備操業率	43	9.3	79.1	11.6	-2.3	43	11.6	79.1	9.3	2.3
引合	71	14.1	73.2	12.7	1.4					0.0
受注・契約残	72	9.7	73.6	16.7	-6.9					0.0
業況（自社）	209	13.4	63.6	23.0	-9.6	209	11.0	73.7	15.3	-4.3

	今期（前期比）					来期（対当期比見通し）				
	企業数	↗	→	↘	D I	企業数	↗	→	↘	D I
売上・完成工事・加工・収入額	209	24.4	47.4	28.2	-3.8					
売上（加工）単価・客単価	181	20.4	69.6	9.9	10.5					
売上（加工）数量	44	15.9	56.8	27.3	-11.4					
客数	58	10.3	53.4	36.2	-25.9					
利用客数	78	23.1	50.0	26.9	-3.8					
資金繰り	208	6.3	79.8	13.9	-7.7					
業況（自社）	209	11.5	71.3	17.2	-5.7	209	12.9	71.8	15.3	-2.4
受取手形期間	41	0.0	97.6	2.4	-2.4	41	0.0	97.6	2.4	-2.4
長期資金借入難度	157	5.1	85.4	9.6	-4.5	157	5.1	86.6	8.3	-3.2
短期資金借入難度（含手形割引）	135	5.9	87.4	6.7	-0.7	135	5.9	85.2	8.9	-3.0
借入金利	152	6.6	93.4	0.0	6.6	152	7.9	91.4	0.7	7.2

	今期の水準				
	企業数	↗	→	↘	D I
業況（自社）	209	9.6	67.0	23.4	-13.9
生産に対する原材料在庫	44	2.3	93.2	4.5	-2.3
売上に対する製品在庫	101	3.0	94.1	3.0	0.0
採算（経常利益）	209	19.1	64.1	16.7	2.4
引き合い	72	6.9	72.2	20.8	-13.9
生産設備	44	0.0	88.6	11.4	-11.4
従業員（含臨時・パート）	183	2.2	77.6	20.2	-18.0

上2表

- ↗：増加・上昇・好転・長期化・容易
- ：不変
- ↘：不足・低下・悪化・短期化・困難

左表

- ↗：良い・過剰・黒字・活発
- ：ふつう・適正・収支トントン・ふつう
- ↘：悪い・不足・赤字・低調